

団 子どもや子育てに 関心をもってもらう

■ サポーター宣言をしよう



ホームページによる普及啓発及び
サポーター宣言を集めています。

めざせ！100万人！

団 セミナー・シンポジウム を開催する



様々な業界の方を巻き込んで、子
育てしやすいにっぽんを考えます。

「子育て応援フォーラム」と題し
て各種セミナー・シンポジウムを
開催します。

団 企業、政府、政党などへの 提案活動を行なう

2012年5月

真の社会保障と税の一体改革を通じた
子ども・子育て支援の充実を
アピールを実施、各政党に提言しました。

＜にっぽん子育て応援団の考える目標＞

すべての子どもたちが家族の愛情に生まれ、
また、子ども同士の積極的な関わり合いの中で、
そして、地域や社会の多くの大人の慈しみの中で、
心豊かに成長出来る環境を保障すること。

＜目標実現のためのにっぽん子育て応援団のアピール＞

1. 思い切った財源投入のための大きな政治の決断を
2. 当事者の声が反映される仕組みを
3. 「未来への投資」を組み込んだ
「真の」社会保障と税の一体改革の実現を

団 子育てを 応援する方法を考える



サポーターの皆さんからの
声を企画委員が各方面へ届
けます。

平成24年5月27日「結成3周年フォーラム」にて、
手形で作った鯉のぼりと共に、みんなの声を国会議員に届けました。

団 政党や自治体、市民団体とともに 調査・研究を行なう

2009年7月、2010年8月、2012年12月、国会の各政党へ
アンケートを実施しました。

2010年度、2011年度、2012年度の3年間にわたり、主要自
治体の子育て分野におけるNPO・市民活動団体との連携に関す
る調査を実施、109自治体からの回答を得ました。

団 地方版子ども・子育て会議の実現を 情報発信に努めます

2012年8月に制定された子ども・子育て関連3法に基づき進め
られる新制度の2015年4月本格実施に向けて、2013年4月
から国の子ども・子育て会議がスタートします。

当事者の声が反映される仕組みの実現に向けては、実施主体の
地方自治体での子ども・子育て会議の普及と定着がカギ。ガイド
ブックの作成や模擬会議を通じた情報発信に努めます。

本当に子育てしやすい
にっぽんに変えよう！

<http://nippon-kosodate.jp/>

にっぽん子育て応援団事務局
info@nippon-kosodate.jp

企画した人 ◎ … 応援団長（共同代表）

- 渥美雅子 弁護士
- 岩田喜美枝 財団法人21世紀職業財団会長
- 勝間和代 経済評論家
- 清原慶子 三鷹市長
- 古賀伸明 日本労働組合総連合会会長
- 林文字 横浜市長
- 堀田力 公益財団法人さわやか福祉財団理事長・弁護士
- 柳澤正義 日本子ども家庭総合研究所名誉所長・小児科医
- 吉田恒雄 NPO法人児童虐待防止全国ネットワーク理事長

- 安藤哲也 NPO法人ファザーリング・ジャパン副代表理事
- 奥山千鶴子 NPO法人子育てひろば全国連絡協議会理事長
- 北浦正行 日本生産性本部参事
- 倉田 薫 前池田市長
- 嶋野道弘 文教大学大学院教育研究科教授
- 樋口恵子 NPO法人高齢社会をよくする女性の会理事長
- 椋野美智子 大分大学教授
- 山田正人 「経産省の山田課長補佐、ただいま育休中」著者

（平成25年1月現在）

運営委員は、企画委員・事務局・各種プロジェクトチーム構成員から構成します。

事務局：松田・小原・青木・岩崎・當間 ほか、多くの市民活動団体・ボランティアで支えています。